



テクニカル・メッセージ

アクスルシャフトに過大な負荷を与えないための留意点

積載状況や運転方法によりアクスルシャフト(※)へ過大な負荷を与え、シャフトが折損し路上故障に繋がるケースが発生しています。

安全に運行いただくため、以下に示すような取扱いに、ご注意ください。

※注)アクスルシャフト:エンジン動力をタイヤに伝えるシャフト

1. 対象車両

日野レンジャー(FE・FJ)

2. 積載状態

決められた最大積載量を守り正しい積み方をしてください。
積みすぎや片寄った積み方は、シャフトに過大な負荷がかかります。



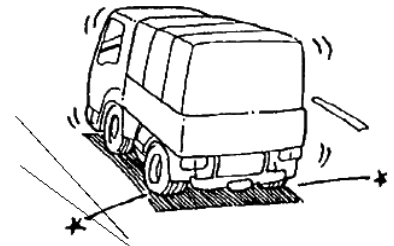
3. クラッチ操作

発進時および変速時のクラッチ接続は適正な回転数で、
緩やかに操作してください。
急激なクラッチ接続によりシャフトに過大な負荷がかかります。



4. 坂道発進

坂道発進時は、ESスタートやパーキングブレーキを使用し、
後退しないようにゆっくり発進してください。
後退しながら発進するとシャフトに過大な負荷がかかります。



5. 悪路走行

砂利道、泥道などは低速ギヤでゆっくり走行してください。
また、スタックした際に高回転で空転と接地を繰り返すと
シャフトに過大な負荷がかかることがあります。

